

## 平成31年度使用中学校教科用図書の選定結果について

教科・種目 道徳

1 選定した教科用図書は、次の（ 3 ）種です。

発行者の		教科書名（シリーズ）
番号	略称	
2	東書	新しい道徳
17	教出	中学道徳 とびだそう未来へ
116	日文	中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート

2 選定の経過と選定理由は次のとおりです。

(1) 選定の審議経過

回数（期日）	審議の内容
第1回選定部会 平成30年7月2日（月）14時～17時 豊前市役所大議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定説明会</li> <li>・調査研究結果の説明</li> <li>・調査研究結果の検討、選定の内容や方向の決定</li> </ul>
第2回選定部会 平成30年7月6日（金）14時～17時 豊前市役所第2会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査研究資料の検討</li> <li>・学校意見書の分析</li> <li>・選定部員による意見交換</li> </ul>
第3回選定部会 平成30年7月17日（火）14時～17時 豊前市役所第2会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定部員による意見交換</li> <li>・総括部会に諮る3種の教科書の選定</li> <li>・答申案づくり</li> </ul>

(2) 選定の理由……別紙（様式1-4）

平成31年度使用中学校教科用図書選定理由書

教科・種目

道徳

1 選定した教科書

教科書種目	発行者の		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
道徳	2	東書	新しい道徳

2 選定理由

観 点		特 徴 及 び 長 所
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材は30、付録5で構成されている。</li> <li>○教科書教材一冊から成る。発達段階に応じた学習内容、目標達成に結びつく内容となっている。</li> </ul>
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生き方を深く考える、主体的に学習する、考え議論する場面の設定がある。</li> <li>○冒頭の「道徳の授業はこんな時間に」と「話し合いの手引き」があり、道徳科のオリエンテーションに活用できる。</li> <li>○3学年で系統的に配置されている。</li> <li>○いじめや郷土に関する内容が充実している。</li> <li>○オリエンテーションできる見開きページが見やすい。</li> <li>○魅力的な読み物資料で、考える観点を示している。(新聞、漫画、写真等)</li> <li>○教材ごとに「つぶやき」があり、生徒が書き込める。巻末に「自分の学びを振り返ろう」があり、学期ごとに書き込む用紙がある。</li> </ul>
	3分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材は「導入教材(詩)」「本教材」「付録」で構成され、指導内容の重点化が図られている。</li> </ul>
	4使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○切り取り式の自己評価用紙、ホワイトボード用紙</li> <li>○「つぶやき」「考えてみよう」「振り返ろう(学期毎の振り返り)」の記述で評価をすることができる。</li> <li>○「心情円」「ホワイトボード」が付属しており、対話活動を行いやすい工夫がある。</li> <li>○内容理解を助け、広げるデジタルコンテンツや、データで収録されたワークシートなどが入っているデジタル教科書が用意されている。</li> </ul>
	5印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワイドなAB版で横が他社より大きい。</li> <li>○UDフォントを用いて、読みやすく見やすい書体を用いている。</li> </ul>
教科ごとの選定の観点		<ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えることができる。</li> <li>○自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりすることができる。</li> <li>○道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などにより協同的に議論したりできる。</li> </ul>

平成31年度使用中学校教科用図書選定理由書

教科・種目

道徳

1 選定した教科書

教科書種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
道徳	17	教出	中学道徳 とびだそう未来へ

2 選定理由

観 点		特 徴 及 び 長 所
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○30の教材と補充教材5で構成されている。</li> <li>○生徒の発達段階に適応している。</li> </ul>
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○構成がシンプルで内容が把握しやすい。</li> <li>○学年相互間で系統的な指導ができるように配慮されている。</li> <li>○内容項目がバランスよく組み込まれている。</li> <li>○いじめ問題がマンガで書かれていて、わかりやすく表現され、工夫されている。</li> <li>○3年間を通して、いじめの問題をさまざまな側面から考え・深めていくことができる教材を体系的に掲載している。</li> <li>○ネットに関する内容など生徒にとって身近な内容が掲載されている。</li> <li>○教材配列が学校行事とリンクするようになっている。</li> </ul>
	3 分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材は「本教材」「補充教材」で構成され、指導内容の重点化が図られている。</li> </ul>
	4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○導入時の発問が明記されている。</li> <li>○導入の問いかけは、生徒の心を揺さぶり、見通しをもって授業に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>○2種類の展開例が指導書に提示されている。</li> <li>○挿絵、写真などが豊富で、学習が深まるよう配慮されている。</li> <li>○学びの道しるべがあり、構造がシンプルで考えやすい。</li> <li>○導入の発問がかかっている。</li> <li>○ワークシート(発問なし)が用意されている。</li> <li>○心の輝き度で、生徒個々の学習の実態が分かり、評価につなげることができる。</li> <li>○「道徳の学びを記録しよう」があり、学期毎に教科書に書き込むことができ、評価に活用できる。</li> </ul>
	5 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○B5版でコンパクトである。</li> <li>○1年生の前半をフォントを大きくして読みやすくしている。</li> </ul>
教科ごとの選定の観点		<ul style="list-style-type: none"> <li>○補充・進化・統合を図ることができる。</li> <li>○自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりすることができる。</li> <li>○道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・能力を養う学習ができる。</li> </ul>

## 平成31年度使用中学校教科用図書選定理由書

教科・種目

道徳

## 1 選定した教科書

教科書種目	発行者の		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
道徳	116	日文	中学道徳 あすを生きる・道徳ノート

## 2 選定理由

観 点		特 徴 及 び 長 所
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材は35用意されている。</li> <li>○A～Dの項目がバランスよく配置されている。</li> </ul>
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領「総則」に示された重点指導内容にふさわしい教材が複数配置されている。</li> <li>○現在・社会的課題に対応した、いじめ、科学技術の発展、情報モラル、社会参画などが網羅された内容を取り扱っている。</li> <li>○系統性を持たせ小中高へつなぐ配慮がされている。</li> <li>○文字の大きさ、デザイン、イラスト、レイアウトに工夫があり読みやすくわかりやすい。</li> </ul>
	3 分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材は「本教材」、「プラットホーム」、「参考」で構成され、指導内容の重点化が図られている。</li> </ul>
	4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決学習、体験的な学習ができるよう、手引きなどが提示され、深化がはかれるようになっている。</li> <li>○冒頭に「道徳科で学ぶこと」「道徳科での学び方」が写真入りで紹介しており、オリエンテーションに活用できる。</li> <li>○別冊「道徳ノート」が付属しているため、ワークシート作成にかかる授業者の負担を軽減できる。(ただし、発問がすべて記載されているため、生徒が授業展開を先読みしてしまうおそれがある。)</li> <li>○保護者、地域に訴えかけるような内容になっている。</li> <li>○教材の間にコラムもはさんでおり、深化させやすい。</li> <li>○道徳ノートとデジタルコンテンツが用意されている。</li> <li>○教材ごとに「自分への振り返り」があり、評価に活用できる。</li> </ul>
	5 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○B5版なのでコンパクトで持ち運びしやすい。</li> </ul>
教科ごとの選定の観点		<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりすることができる。</li> <li>○道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などにより協同的に議論したりできる。</li> <li>○体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めることができる。</li> </ul>